

# 平成23年度 実施計画作成・事務事業評価（事後評価）シート

## 実施計画

### 1 基本事項

部等名	教育部	課等名	野田教育支所生涯学習室	記入者名	山下陽子	内線	782	
事務事業名	NPO等支援事業		事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 年度				
総合計画上の位置付け	基本方針	歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり						
	施策	コミュニティ活動の充実						
	細施策	コミュニティ組織の支援・充実						
根拠法令・条例、関連計画等								
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
野田地域（出水市野田町青年団運営助成金）				01	10	06	01	002

### 2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

青年としての自覚を持った活動や地域づくりに役立つ活動を積極的にできるように支援する。

### 3 事務事業の概要

H22年度の事業概要	H23年度の事業概要・計画	H24年度の事業計画	H25年度の事業計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>市行事などへの参加</li> <li>地域への事業展開（上名地区で秋祭りを実施）</li> <li>ボランティア活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市行事への参加</li> <li>地域への事業展開（野田地区全域で秋祭りを実施予定）</li> <li>ボランティア活動</li> <li>団主体となった活動計画及び実行</li> <li>積極的な広報活動</li> <li>棒踊り伝承活動（中学生の指導）</li> <li>団員21名（10/1現在）</li> <li>会費 5,000円 不足が生じれば随時徴収</li> </ul>	<p>H23年度事業の継続及び拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポ少との歩こう会（ゴミ拾い）</li> <li>団内での農業体験事業</li> <li>伝統芸能活動</li> </ul>	<p>H24年度事業の継続及び拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度経験を生かした地域参加型農業体験事業</li> <li>先進地研修（地域づくりの参考となる団体を訪問し学ぶ）</li> </ul>

### 4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
野田町青年団	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年団内外の活動に関する意識の変革</li> <li>市及び地域事業活動への積極的なボランティア参加</li> <li>野田中学校生徒への伝承指導</li> </ul>
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
<p>・社会教育関係団体の一部として、ボランティアを含めた協力体制の見直し、及び地域に根差した事業展開を考え実行することにより、青年団自体の立場を明確化していく。</p>	

## 事務事業評価（事後評価）

### 1 指標の推移

区分	指標名	単位	22年度実績	23年度目標	24年度目標	25年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① ボランティア活動	回	15	20	25	30	30	30
	② 役員会・定例会（総会含む）	回	28	30	35	35	30	35
成果指標	① 青年団及び他団体主体事業	回	10	15	20	20	30	20
	② 養成事業への参加	回	3	10	15	15	30	15

※ 活動指標…事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標…施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

### 2 評価

有効性	成果指標を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	広報活動や地域への積極的な事業展開をおこなうことにより、活動範囲を広げることができる。現在は活動への考え方が変化している最中だが、十分に期待できるものである。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	
<input type="checkbox"/> ない	現在の青年団であれば、教育活動や事業に少なからず影響が出るものと思われる。あわせて、地域活動がなくなるのはかなりの痛手となるものとする。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	従来通りであれば可能であったが、今年度会長の積極性を契機としてはじめられた、青年団活動内容の見直しなどを考慮していけば、現在の補助金額では難しくなるものと考えられる。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
<input type="checkbox"/> ある	高尾野に青年団があるが、団体としての体制や考え方に相違点が多く、統合には無理があると思われる。	
市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）		
<input type="checkbox"/> はい	理由	
<input checked="" type="checkbox"/> いいえ	今年度は妥当と判断し補助金削減をおこなったが、青年団内での改善項目について対処や活動内容の充実化など、今年度はもちろん来年度にむけての考えを見る限り、削減金額のままでは支障が出るものと思われる。	
その他	他の市町村では、実施している事業ですか	
	現在、廃止・休止中であった他市町村の青年団が、積極的な青年たちの手で復活を遂げている。鹿児島県青年団協議会の登録団体も増加している傾向にある。	

### 3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	昨年度までの活動内容などを考慮して補助金削減を妥当と判断したが、今年度の団員の姿勢や活動に関する見直しの状況を鑑みるに、今の状況では無理なものもある。試行錯誤で進めているようだが、24年度からの補助金をもう一度検討する必要があると思われる。

### 4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	青年団の自主的活動の運営を支援するため継続とする。 （野田町青年団から助成金増額の要望があったわけではない。）

### 5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	運営助成金については、二次評価と同様に継続とする。 今後、特殊な活動内容等に対しては事業補助金を検討する。